

# リストン スタンダード

取扱説明書

H30.1.10

## ご使用前に必ずお読みください

- ◆本説明書は事故防止のため、使用される前に必ずお読みください。
- ◆本説明書に記載されている事項を理解されたうえで、適正な使用を行ってください。
- ◆本説明書は大切に保管ください。

リストンスタンダードは建物等の床面や壁面に使用されているミカゲ石、タイル等の洗剤です。通常の酸洗いでは除去出来ない、水垢や汚れをきれいに落とします。洗剤の際の不具合を防止する為に、下記の事項を十分検討した上で本洗剤作業を行ってください。洗剤中に異常が確認された場合は使用を差し控えてください。

## 洗 剤 前 確 認 事 項

1. 洗剤する素材の材質を確認します。
  - ・リストンスタンダードはミカゲ石やタイル用の洗剤です。金属や塗装面、木部等の洗剤には適しません。
  - ・本品は鏡面の御影石やガラスのツヤを曇らせる事があるので注意してください。
  - ・鏡面の黒ミカゲ石・ラスタータイルには使用できません。
2. 汚れの程度を確認します。
  - ・リストンスタンダードは中～重度の汚れに対応した洗剤です。
  - ・カタログ裏面の使い分け早見表を参考に、汚れの状態にあった商品を選定します。
  - ・水垢落とし用のリストンはバイオマイルド→セーフティ→スタンダード→パワー→マックスの順で反応が強くなります。  
(過剰洗剤を防止するため薬品の弱いものから試してください。)
3. 表面がクリア塗装、保護剤等で表面処理されていませんか？
  - ・クリア塗装されている場合は、剥離作業を行わないと、薬品では殆ど汚れが落とせません。
4. 油シミ、ペンキ等の除去できない汚れはありませんか？
  - ・リストンスタンダードは油シミ、ペンキ、コーキング等は除去できません。
  - ・除去できない汚れは事前に確認し、客先の承認を得ておく必要があります。
5. その他の不明事項
  - ・本品取扱店及び弊社にご相談ください。

## 1、ダメージテスト

薬品が素材(タイル・石材)に対し、ツヤ落ちや色抜けを起こさないかどうかの確認をします。

- ①刷毛に薬品の原液を付け、タイル・石材(目立たない場所)に小さい範囲で塗布します。
- ②完全に乾燥するまで放置します。
- ③きれいなウエスで水拭きします。
- ④ツヤ落ちや色抜けが無いかを確認します。

もし、影響がある場合は、低濃度の洗剤を選択するか、洗浄方法を変更します。

\* 必要に応じて、素材の種類別・箇所別に同様のテストを行います。

## 2、洗浄テスト

- ①洗いムラを防止する為水養生をします。(均一に湿る程度が良い)
- ②薬品を均一にハケ等で塗布します。
- ③ブラシ等を使用して薬品塗布面をブラッシングします。  
(ブラッシング中は洗浄面が乾燥しないようにします。必要に応じて水散布を行います。)
- ④薬品が残らないように水洗いをします。
- ⑤洗浄箇所が乾燥後に仕上がり具合(汚れ落ち・艶・色)を確認します。

## 3、本洗浄

- ・予備洗浄テスト作業の結果に基づき本洗浄作業を実施します。
- ・薬品洗浄中は周辺部(ガラス・サッシ・植栽等)に薬品が掛からないように水養生を行います。
- ・塗布量は塗布面の素材、汚れ状態により異なります。
- ・標準塗布量 原液使用する場合 7～8㎡/kg 20kg 缶で 140～160㎡ です。
- \* 注意:本品は酸性の洗浄剤です。酸に弱い素材はビニール等で養生を十分に行った上で作業をしてください。

### ◆リストンスタンダード使用上の注意点◆

リストンスタンダードは酸性フッ化アンモニウム(医薬用外劇物 10%含有)を主成分とした洗浄剤です。取扱いには十分注意してください。

- \* 本品の取扱いの際には、洗浄液が直接皮膚に触れないように、ゴム手袋、ゴム長靴、保護マスク、保護メガネ等の保護具を着用の上、作業してください。
- \* 皮膚に付着した場合には、清水でよく洗い流してください。
- \* 目に入った場合には、清水でよく洗うと共に、念のため医師の診察を受けてください。
- \* 誤って飲み込んだ場合には、牛乳等を飲ませた後、嘔吐させるとともに速やかに医師の診察を受けてください。
- \* 保管は直射日光を避け、密封保管してください。
- \* 本容器を廃棄する場合には、中身を完全に除去した後、容器内を十分水洗し廃棄してください。
- \* ガラスに付着しますと、曇りが生ずることがありますので、窓ガラス、ガラス扉等は養生シート、フィルム等で養生を行ってください。
- \* 金属や塗装面に薬品が付着しますと変色する場合がありますので養生シート等で十分養生を行った上、ご使用ください。
- \* 植栽物に直接薬品が付着したり、廃液が根に浸透しないように、養生は十分に行ってください。
- \* 洗浄面に薬品が残らないよう十分な水量の水で洗い流し、廃液は中和剤で中和後、放流します。
- \* ご使用前に製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

株式会社 共栄

東京都板橋区若木1-8-22